

2025 年 6 月 25 日 第 1 版

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科大学 研究倫理委員会にて審査され、各研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科大学 医療統計学研究室

群馬大学 情報学部

一般社団法人全国がん患者団体連合会 サバイバーシップ委員会

記

研究の名称	がん経験者、家族、支援者によるがんサバイバーシップ調査結果の解析研究
対象	2021 年 3 月 26 日～2021 年 5 月 15 日（第 1 回調査）と、2022 年 2 月 18 日～2022 年 3 月 19 日（第 2 回調査）に質問紙調査された患者さん、ご家族、医療従事者の有効回答 642 例を二次的に研究利用いたします。
研究期間	研究実施許可日（2025 年 11 月 11 日）～2030 年 8 月 31 日
試料・情報の利用目的及び利用方法	利用目的：患者さん・ご家族のがん治療体験や、医療従事者のがん治療・がん看護やがん患者さんへのケアの経験についての質問紙調査をもとに、がんサバイバー（がん患者さん・ご家族・ご遺族）が、より良い医療や介護サービスを受け、社会生活における不安や不自由を最小限にして、自分らしく生きていくことが出来る医療体制や社会環境整備のために課題を把握し、支援ニーズを明確にすることを目的とした研究を行います。当事者により実施されたアンケート調査をさらに詳細分析し、課題をわかりやすく抽出・整理することで、当事者の声を政策立案に役立てるとともに、今後の調査設計につなげることができます。

	<p>利用方法：一般社団法人全国がん患者団体連合会サバイバーシップ委員会が行ったインターネット調査「私たちが考える“がんサバイバーシップ”アンケート」の有効回答を抽出し解析を行います。本調査はウェブサイトなどの周知によって自発的に参加された方が無記名で回答しているため、個人を特定できる情報は含まれていません。共同研究機関から主管機関である大阪医科大学に情報が提供される際は、パスワード設定したフォルダを電子媒体で送付し、パスワードが設定されたパソコン内でデータを保存します。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p> <p>利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日（2025年11月11日）</p>
利用し、又は提供する試料・情報の項目	情報：質問紙への患者さん・ご家族、医療従事者が記入した有効回答
利益相反について	<p>大阪医科大学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、大阪医科大学利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
研究者名 【研究責任（代表）者】	大阪医科大学 医療統計学研究室 特別職務担当教員（教授） 伊藤 ゆり

【共同研究機関・研究責任者】

群馬大学 情報学部 准教授 片山 佳代子

一般社団法人全国がん患者団体連合会サバイバーシップ委員会 代表 川相 一郎

参加拒否の申し出について

無記名記入のため参加辞退をして頂くことはできません。

問い合わせ窓口

【主管研究機関】

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科大学 医療統計学研究室

担当者 伊藤ゆり

連絡先 072-683-1221（代） 内線 3954

【共同研究機関】

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4丁目2番地

群馬大学情報科学部

担当者 片山 佳代子

連絡先 027-220-7403(代表)

〒234-0052 神奈川県横浜市港南区笹下2-1-12

一般社団法人全国がん患者団体連合会サバイバーシップ委員会

担当者 川相 一郎

連絡先 bwv1038bb@yahoo.co.jp

試料・情報の提供を行う機関

提供責任者：川相 一郎

研究機関及び研究機関の長：川相 一郎